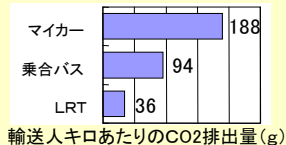


LRT総合整備事業

まちづくりと連携したLRTの導入促進による環境にやさしく利用者本位の都市交通体系の構築

○LRTに対する高まる期待

- ・移動のバリアフリー化
- ・交通環境負荷の軽減
- ・交通転換による交通円滑化
- ・公共交通ネットワークの充実
- ・中心市街地の活性化



→欧米ではこれまで70以上の都市で復活・導入進む



LRT富山港線(H18.4.29開業)



トランジットモール



車イス

しかしながら

●日本で整備が進まない要因

- ・導入空間の制約
- ・関係主体間の合意形成
- ・コスト負担大 (初期投資+維持管理)

そこで

そこで

LRTプロジェクト

鉄道局、都市・地域整備局、道路局の連携のもと
LRTの整備に対して総合的に支援
(→省庁統合の成果)

LRT総合整備事業

計画について一体的・総合的に支援

LRTシステム整備費補助

(鉄道局)

低床式車両(LRV)、停留施設、レール(制振軌道)、変電所の増強、車庫の増備、ICカードシステム、相互直通化のための施設

【補助対象者】鉄軌道事業者

路面電車走行空間改築事業 交通結節点改善事業

(道路局、都市・地域整備局)

LRTの走行空間(走行路面、停留所等)の整備に対して支援
※交通結節点においては、道路区域外の空間を活用するものを含む

【補助対象者】地方公共団体

都市交通システム整備事業

(都市・地域整備局)

総合的な都市交通の戦略に基づくLRTの施設(車両を除く)の整備に対し包括的に支援

【補助対象者】地方公共団体等

LRTプロジェクト推進協議会の設置

事業者

自治体

有識者・NPO

国(運輸局、整備局)、公安委員会

合意形成と計画策定

計画について一体的・総合的に支援

- ◇人と環境にやさしい都市基盤施設と都市交通体系の構築
- ◇利用しやすく高質な公共交通ネットワークの整備
- ◇生き生きとした魅力ある都市の再生